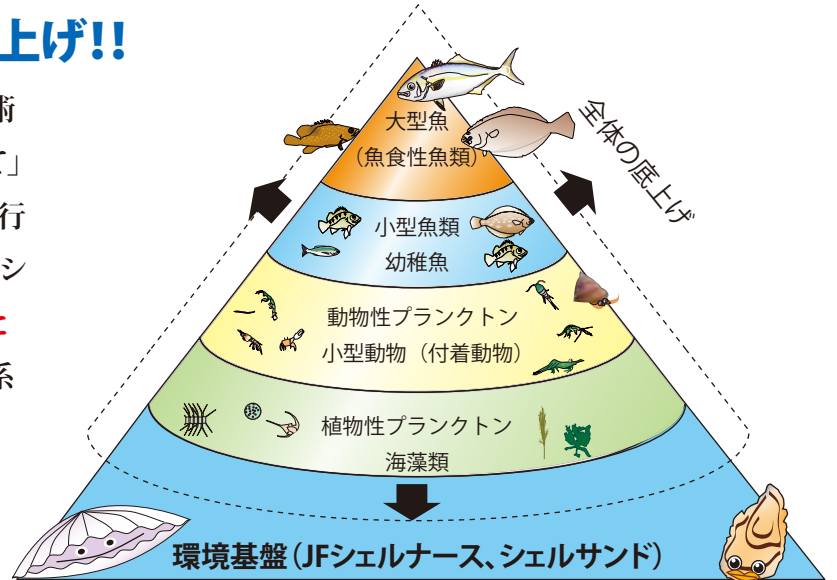


# JFシェルナースによる水産環境整備

将来にわたり持続した漁業生産・水産物の安定供給を行っていくためには、生態系全体の底上げを目指し、良好な生息環境空間の整備を推進すること重要となります。JFシェルナースは、多種多様な生物が生息することから、水産環境整備にまさにうってつけの技術と言えるのではないのでしょうか。

## JFシェルナースで生態系を底上げ!!

海洋・沿岸域における水産環境整備の技術検討会による「水産環境整備の推進に向けて」の中で、「貝殻・木材など資源の有効活用」を行った餌料培養型魚礁が推進されています。JFシェルナースは、まさに貝殻を有効活用した餌料培養型魚礁で、環境基盤として生態系全体の底上げに大きく貢献します!!



## 生態系の底上げのイメージ

## 全生活史への対応!!

JFシェルナースは、これまでに水深1mの浅場から250mの大水深域まで幅広く使用されています。浅場では海藻の着生や幼稚魚の保護育成、深場ではアジやイサキの大群からブリ・ヒラメなどの大型魚の増集と優れた効果を発揮しています。

